

取扱説明書

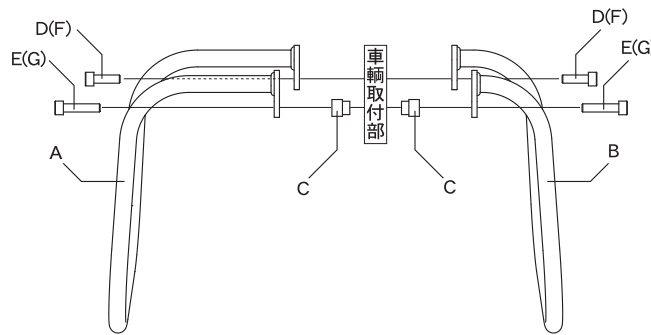
DRC サイドバッグサポート KLX230 '20-

この度は DRC 商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・定期的にボルトの緩みを確認して下さい。
※振動や衝撃により、取り付けが緩くなることがあります。
- ・本製品の最大積載量は各 **5 kg** です。積載物の合計重量が積載制限以上にならないようにしてください。
- ・既に車輻に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉使用できない場合があります。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。
事故や破損の原因になります。

2.セット内容



セット内容

A.アクセル側本体	1個
B.クラッチ側本体	1個
C.スペーサー	2個
D.M8×25 キャップボルト	2個
E.M8×35 キャップボルト	2個
F.M8×30 キャップボルト	2個
G.M8×40 キャップボルト	2個

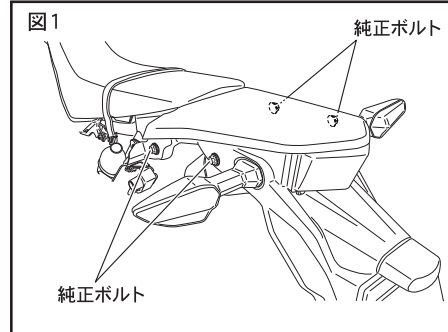
※FとGはキャリアと同時取り付け時に使用するボルトです。

※キャリアと同時取り付けされる場合は、DRC ツーリングキャリア (D60-10-121) を別途お買い求めの上、取り付けてください。

3.取り付け方法

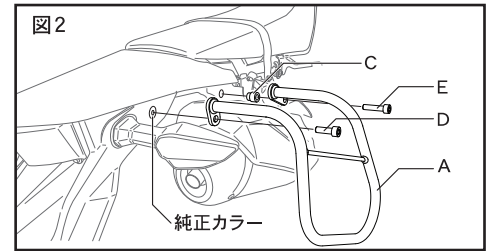
1) サービスマニュアルを参考にサイドカバーを外します。

2) 図1を参考に指定の純正ボルトを外します。

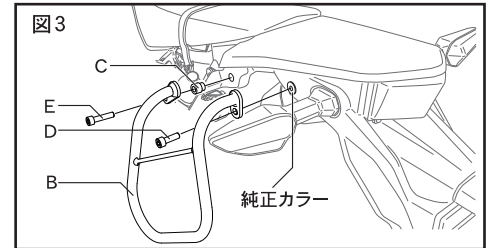


サイドバッグサポートのみの場合

- 1) アクセル側のサイドバッグサポート (A) を取り付けます。(図2)
※後方の純正カラーはそのまま使用してください。

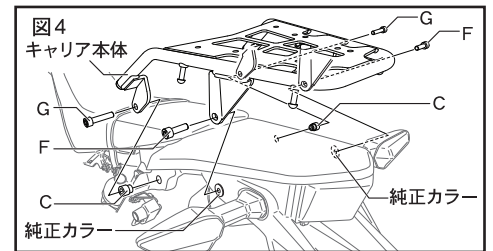


- 2) クラッチ側のサイドバッグサポート (B) を取り付けます。(図3)
※後方の純正カラーはそのまま使用してください。

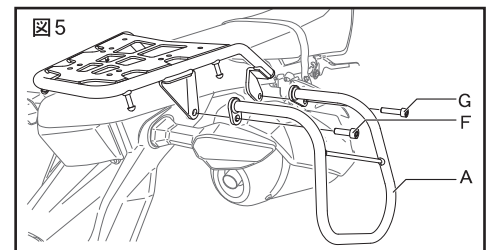


キャリアとサイドバッグサポートを併用する場合

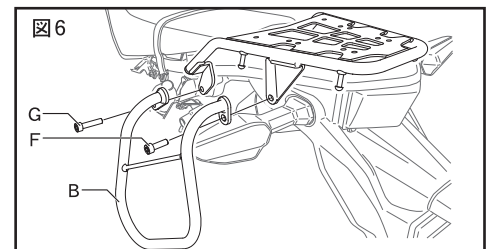
- 1) キャリア本体を仮組します。(図4)
※後方の純正のカラーはそのまま使用してください。
※キャリアと併用する場合はボルトの長さが変わります。



- 2) 仮組したアクセル側のボルトを外し、アクセル側のサイドバッグサポート (A) を仮組します。(図5)
※カラーが落ちやすいので注意してください。
※サイドバッグサポートの取り付けは片側ずつ行ってください。



- 3) 仮組したクラッチ側のボルトを外し、クラッチ側のサイドバッグサポート (B) を仮組します。(図6)
※カラーが落ちやすいので注意してください。



- 4) すべてのボルトを仮組後、本締めしていきます。
※仮組せずに取り付けてしまうと、他の部分のボルトが取り付けできなくなる可能性があります。